



## 平成18年2月期第1四半期業績の概況(連結)

平成17年6月29日

上場会社名 株式会社ダイセキ  
(URL <http://www.daiseki.co.jp/>)

(コード番号9793 東証・名証第1部)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 伊藤 博之  
責任者役職・氏名 代表取締役副社長 柱 秀貴

(TEL : (052) 611 - 6322)

### 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(内容)

- ・固定資産の減価償却について年間の見込額のうち当第一四半期相当額を計上しております。
- ・法人税等の計上は簡便的に課税所得金額を算定し実効税率を使用して計上しております。

会計処理の方法の最近連結会計年度における方法との相違の有無 : 無  
連結及び持分法の適用範囲の移動の状況 : 無

### 2. 平成18年2月期第1四半期業績の概況(平成17年3月1日~平成17年5月31日)

#### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期) 純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
平成18年2月期第1四半期	5,287 (16.2)	954 (20.9)	954 (20.4)	571 (20.1)
平成17年2月期第1四半期	4,552 ( - )	789 ( - )	792 ( - )	476 ( - )
(参考)平成17年2月期	19,085 (12.6)	3,102 (15.6)	3,110 (15.4)	1,937 (34.8)

	1株当たり当期 (四半期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期(四半期)純利益
	円 銭	円 銭
平成18年2月期第1四半期	21 35	- -
平成17年2月期第1四半期	21 36	- -
(参考)平成17年2月期	84 84	- -

(注)1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

## [経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格の高騰やIT関連分野における調整の動き等の影響により、足踏み状況が続きました。しかしながら、基調としては回復の動きが続いており、鉱工業生産も底堅く推移してまいりました。

当社グループにおいても、主力となる産業廃棄物中間処理分野において、堅調な国内工業生産を背景に、順調に受注を伸ばしてまいりました。また設備面におきましても、前年度に完成した九州事業所の新水処理工場、名古屋事業所の汚泥リサイクルセンターも順調に立ち上がってまいりました。さらに、関東地区での売上げ拡大を目指し、処理能力増強のため、平成18年後半の稼働に向け、関東新工場の建設計画を進めております。

また子会社の株式会社ダイセキ環境ソリューションの手がける土壌汚染の調査・分析・処理事業も順調に拡大し、株式会社ダイセキ環境ソリューション単独では前年同期比80%以上の増収となり、利益面におきましても黒字化いたしました。さらに、受注の拡大に対応するために、名古屋・横浜の両リサイクルセンターにおきまして、本年9月完成の予定で処理能力倍増となる増設工事を行っております。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
平成18年2月期第1四半期	28,500	22,639	79.4	847	75
平成17年2月期第1四半期	-	-	-	-	-
(参考)平成17年2月期	28,215	22,277	79.0	998	72

## 3. 平成18年2月期の業績予想（平成17年3月1日～平成18年2月28日）

第2四半期以降の業績予想に関しましては、外部環境においても特に大きく業績予想と乖離する状況にはなく、堅調に推移するものと思われまます。したがって、平成17年4月20日に発表いたしました中間期ならびに通期の業績予想に変更はありません。

平成18年2月期の業績予想(連結)（平成17年3月1日～平成18年2月28日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	10,467	1,811	1,013
通期	21,180	3,495	1,970

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 71円93銭

第一四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨)

科目	期別	当第一四半期 連結会計期間末 (平成17年5月31日現在)		前第一四半期 連結会計期間末 (平成16年5月31日現在)		増減金額
		金額	構成比	金額	構成比	
	(資産の部)		%		%	
	流動資産					
	現金及び預金	7,421		-		-
	受取手形及び売掛金	4,621		-		-
	たな卸資産	231		-		-
	繰延税金資産	147		-		-
	その他	843		-		-
	貸倒引当金	3		-		-
	流動資産合計	13,263	46.5	-	-	-
	固定資産					
	(1)有形固定資産					
	建物及び構築物	3,292		-		-
	機械装置及び運搬具	2,346		-		-
	土地	5,332		-		-
	その他	1,613		-		-
	有形固定資産合計	12,585	44.0	-	-	-
	(2)無形固定資産	216	0.7	-	-	-
	(3)投資その他の資産					
	投資有価証券	695		-		-
	長期性預金	500		-		-
	繰延税金資産	298		-		-
	その他	946		-		-
	貸倒引当金	3		-		-
	投資その他の資産合計	2,435	8.5	-	-	-
	固定資産合計	15,236	53.4	-	-	-
	資産合計	28,500	100.0	-	-	-

(百万円未満切捨)

科目	期別	当第一四半期 連結会計期間末 (平成17年5月31日現在)		前第一四半期 連結会計期間末 (平成16年5月31日現在)		増減金額
		金額	構成比	金額	構成比	
(負債の部)			%		%	
流動負債						
支払手形及び買掛金		1,627		-		-
短期借入金		900		-		-
一年以内返済予定長期借入金		139		-		-
未払法人税等		404		-		-
賞与引当金		19		-		-
その他		1,225		-		-
流動負債合計		4,316	15.1	-	-	-
固定負債						
長期借入金		514		-		-
従業員退職給付引当金		420		-		-
役員退職慰労引当金		178		-		-
その他		3		-		-
固定負債合計		1,115	3.9	-	-	-
負債合計		5,432	19.0	-	-	-
(少数株主持分)						
少数株主持分		428	1.5	-	-	-
(資本の部)						
資本金		3,701	12.9	-	-	-
資本剰余金		4,369	15.3	-	-	-
利益剰余金		14,440	50.6	-	-	-
その他有価証券評価差額金		166	0.5	-	-	-
自己株式		37	0.1	-	-	-
資本合計		22,639	79.4	-	-	-
負債、少数株主持分及び資本合計		28,500	100.0	-	-	-

第一四半期連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨)

科目	期別	当第一四半期 連結会計期間 〔自平成17年3月1日 至平成17年5月31日〕		前第一四半期 連結会計期間 〔自平成16年3月1日 至平成16年5月31日〕		増減金額
		金額	構成比	金額	構成比	
			%		%	
売上高		5,287	100.0	4,552	100.0	735
売上原価		3,632	68.6	3,079	67.6	552
売上総利益		1,654	31.3	1,472	32.3	182
販売費及び一般管理費		700	13.2	683	15.0	17
営業利益		954	18.0	789	17.3	164
営業外収益		8	0.1	3	0.0	5
営業外費用		8	0.1	0	0.0	7
経常利益		954	18.0	792	17.4	162
特別利益		3	0.0	49	1.0	46
特別損失		1	0.0	1	0.0	0
税金等調整前四半期純利益		956	18.0	841	18.4	115
法人税、住民税及び事業税等		380	7.1	370	8.1	9
少数株主利益		4	0.0	5	0.1	10
四半期純利益		571	10.8	476	10.4	95

第一四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円未満切捨)

科目	期別	当第一四半期 連結会計期間 〔自平成17年3月1日 至平成17年5月31日〕		前第一四半期 連結会計期間 〔自平成16年3月1日 至平成16年5月31日〕		増減金額
		金額		金額		
(資本剰余金の部)						
	資本剰余金期首残高		4,369		-	-
	資本剰余金四半期末残高		4,369		-	-
(利益剰余金の部)						
	利益剰余金期首残高		14,073		-	-
	利益剰余金増加額					
	四半期純利益	571	571	-	-	-
	利益剰余金減少高					
	配当金	155		-		
	取締役賞与	47		-		
	監査役賞与	2	204	-	-	-
	利益剰余金四半期末残高		14,440		-	-